

月刊 ひとかじ



7

6月11日に初台 The DOORS にて「加納・美香の音楽もやる教室」が行われました。まずは美香ちゃんが登場して、イベントの説明を行います。“外道”の加納秀人さんを講師にお招きして、メンバーが音楽について勉強をする恒例の企画...でしたよね(^;^;)。サブタイトルに“おもしろすぎて、おかしすぎる秀人さんをもう一度”とあるように、前半は加納さんのトークショー。前回の音楽教室で山登りの話題が出て、5月に行われたFCの山登りイベントに同行していただきましたが、その話題などで盛り上がります。もともと体育会系だったと加納さん。走るのも速くオリンピックを目指した時期もあったらしい。ギターの練習は余った時間でやっていて、走りながら弾いたこともあるとか。美香ちゃんもマラソンのフォームが良いと先生に褒められて、陸上部に誘われたらしい。「私、少林寺をやってみました」との発言から、『少林寺』の映画が気持ち悪かったと、ホラーの話へと変わっていきます(^;^;)。ホラーは日本のお化け映画が精神的に来て一番怖いと加納さん。美香ちゃんもそれがわかっているの、一度も見たことが無いそうだ。話が長くなったところで、メンバーが登場します。今回の生徒は花梨・美輝・くるみ・もなかの中学生+新人さんチーム。まずは趣味の話に。「おつまみを食べることが好きで集めている」とくるみちゃん。ジュースをお酒風に注いで親と一緒に飲んでいるとか。ちなみにベスト3はたこの軟骨・さきいか・するめいかとのこと。日本のおつまみは世界一と加納さん。技術が凄く、フランス料理やパスタも日本で食べた方が美味しいそうだ。「タピオカの美味しい店を見つけて飲んでいる」と花梨ちゃん。抹茶オレが美味しいそうだ。「人間ウォッチング」と美輝ちゃん。電車の中などでよく観察しているらしい。もなかちゃんは「バナナのシールを集めている」とか(^;^;)。皮に貼ってあるシールで珍しいものを見つけて、それから集めるようになったらしい。でも「味の方は？」と聞かれて、「バナナはあまり食べない」ともなかちゃん(笑)。「え？」と思うことはなかなか無いので、勉強になったと加納さん。不思議な風が会場を吹き抜けました。ここからは「地震と原発について」討論を。この日は新宿の中央公園で「反・原発」の集会があり、メンバーも1曲歌ってきたそうだ。「人間にとって良くないものはいらぬ」と加納さん。他にエネルギーがあるのに、健康を害してやることはないと思うそうだ。今日は一応音楽の勉強をするイベントで、「うっかり忘れそうになった」と美香ちゃん。音楽はドレミファソラシドが基本で、そこから音を重ねていくハモリの練習を行います。まずは“ド・ミ・ソ”の1・3・5度をハモります。一人ずつ発声していくとできますが、ハモると途中でつられてしまうメンバー。途中で音階が変わってしまうくるみちゃんの声が、「ひとみばあちゃん」に似ていると話題になります。音をキープするには心の中でイメージするしかないと言加納さん。他の音を聞いて合わせられるようになるのと良いとこのことで「特訓ですね」と美香ちゃん。これから厳しいレッスンが待っているのかな(^;)。家のピアノで練習してきたけれどダメだったとくるみちゃん。その努力がきっと報われると励まされて、勇気が出たようだ。コーラスは初めてで、こんなに難しいことをしているんだとビックリしたともなかちゃん。コーラスも歌う気持ちは同じと加納さん。難しいけれど、音楽は楽しい美香ちゃん。あっという間に終わりの時間になってしまいましたが、ちゃんとタイトルは「音楽もやる教室」となっていました(^;^;)。



美輝・花梨・加納・美香・もなか・くるみ

同日に「加納・美香の音楽・時々あれっ？」が行われました。今回は早々に加納さんと呼ばれますが、ドタドタと走る音がして、慌てて出て来ます(^;^;)。東日本大震災を経て、人間いつ死ぬかわからないので、好きなことを大切にしていきたいと思うようになったと加納さん。普通に暮らしていることが、いかに素晴らしいことかを再認識したようだ。9.11 事件の時に、「大切なことをその場で伝えておかなければ、次は無いかもしれない」という話を聞いていて、今回身近に感じた美香ちゃん。この大震災では原発事故を誘発しましたが、「福島第一原発の映像に UFO がたくさん写っている」と、宇宙の話に突入します(^;^;)。今回のサブタイトルは「宇宙の話に夢中！？その時メンバーは・・・」ということで、ここでメンバーが登場します。今回の生徒は杏奈・優香・百加・美沙希・愛沙・結菜の高校生中心チーム。まずは気になっていることを。血圧について気になっていると美沙希ちゃん。上が 92 と低血圧らしい。ちなみに百加ちゃんが 86、美香ちゃんが 80 とか(^;^;)。加納さんは 112 とのことで、グリーンゾーンとか(^)。でもいきなり立つと、血がついていかに立ちくらみするらしい。優花ちゃんは編み込みについて。美沙希ちゃんが上手でお願いされるけれど失敗したらと怖いとのこと。ここで加納さんにコメントを求める美香ちゃん。「最近地毛があればいいや...」の世界らしい(^;^;)。愛沙ちゃんは風船の行方。反原発のイベントで飛ばした風船が気になっているようだ。海に落ちて魚に影響が出たりするので賛成できないと美香ちゃん。加納さんは、「自分の行方がわからなくなる」と笑いを誘います。瓶にメッセージを込めて海や川に流すのもロマンチックだけれど、ゴミとの境が難しいとのこと。夏になると洋服のセールが気になると杏奈ちゃん。なかなか行けないけれど、お得にゲットできればと思うとか。お気に入りの洋服を着て原宿のお店に入ったら、洋服と同じ柄が天井一面に貼られていて、速攻でお店を後にしたと加納さん。洋服についてはそれしか覚えていないとか(^;^;)。最近和菓子のスイーツが気になると結菜ちゃん。加納さんは和菓子屋でお手伝いしたことがあるとのこと。バンド仲間、朝から餅つきしておはぎをたくさん作ったそうだ。百加ちゃんはお友達の作り方。驚くほど少ないとか。普段会ってなくても会ったときに昔に戻るのが友達で、無理して増やそうとせず今の友達を大切にとのことでした。「メンバーから先生に質問コーナー」では、「音楽の楽しみ方や上手になる方法」を。「やっぱり自分が好きか？」が一番と加納さん。「好きこそものの上手なり」だそうだ。いよいよ本題(?)宇宙の話に。最初は全然興味が無かったけれど、バンドでドサ周りをしているときに泊まったお店にお札が貼ってあったとか。そこはお化けが出るらしく、前に泊まったバンドが全員精神病棟に入院したらしい。「その話は次回...」と加納さんが言うと、「え~~~~」という声が会場に響きます。この話をすると宇宙の話が出来なくなるとのことですが、急遽行われた多数決でお化けの話の続行することに。ここで「私から話して良いですか？」と『開かずのトイレ』の話を割り込む百加ちゃん(^;^;)。でも全然オチがないとか...。気を取り直して加納さんの話を続けます。お化けの話をきっかけに宇宙の話へ進みますが、時間になって進行表と睨めっこする美香ちゃん。「ここでリズムを良くする練習を省けば...」とつぶやき、その意見が採用に(^;^;)。「レッスンの時に教えてください」と杏奈ちゃん。そのまま宇宙の話を続けます。加納さんの体験談がたくさん話されましたが、紙面が少なくなってきたので、また次回に(笑)。



百加・美香・加納秀人・優花
杏奈・愛沙・美沙希・結菜

6月12日に初台 The DOORS にて「J・M コレクション Vol.2」が行われました。5月に
行われた森下純菜ちゃんと橋本美香ちゃんによるジョイントコンサートの第2弾です。
まずは『J・M コレクションのテーマ』を美香ちゃんのギターに乗せて披露します。その
まま第1部のアコースティックコーナーへ。今回もチャレンジしたい曲を選曲したとの
ことで『PRIDE』『愛しさと切なさで心強さと』『涙そうそう』をカバーします。好きな
歌だけれど自分たちで歌うと...という曲もあったとか(^;)。続いて「好きなアイドルの
曲を歌うコーナー」ということで、大好きな吉成圭子ちゃんの『恋』をしっかりと歌い
上げました。第2部はゲストコーナーで小川杏奈ちゃんが登場します。1回目のゲストが PANTA さんで、「私で
いいんですかねえ」と不安な杏奈ちゃんに、「可愛い娘
大歓迎」と純菜ちゃん。杏奈ちゃんの近況は、前日に反
原発のイベントで『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』を制服向上
委員会として歌わせてもらったとのことで、たくさんの
人の前で緊張したそうだ。更に杏奈ちゃんはお立ち台の
上で歌っていたとのことで怖かったとか。まずは3人で
『年下の男の子』を披露しました。センターでオトナっぽく歌う杏奈ちゃん、新しい魅
力が発見できたかな? 続いてソロで『はなれていても』など元気に歌います。個人の
近況としては、あわてん坊で怪我が多いらしい。少しでも無くすように気をつけて、
「目指せ!オトナの女」とか(^;)。第3部は橋本美香ソロコーナーで、『戦慄の愛』
など4曲を披露。最近では司会をすることが増えていて、喋りすぎるところがあるとか。
純菜ちゃんとの打ち合わせでもおしゃべりが絶えなくて、なかなか進まなかったらしい。
第4部は森下純菜ソロコーナー。『Fantasy』など4曲を披露しました。暑くなってきて、
アイスばかりと純菜ちゃん。でも飲み物は温かいもので、そこかで身体に気を遣ってい
る自分が可愛いと思うとか(^)。みなさんも身体に気をつけて笑顔でお過ごしくださ
いとのことでした。8月には新しいアルバムのリリースされ、キャンペーンも決定した
そうだ。美香ちゃんの作品も収録されていて、美香ちゃんもゲスト出演するとのことで
「是非来てください」と純菜ちゃん。再び美香ちゃんが登場しますが、フリフリの衣装
に「可愛~い」との声が。純菜ちゃんとのライブでは可愛い衣装を着れるので楽しみと
美香ちゃん。普段はカジュアルな格好なので、純菜ちゃんを見て刺激いっぱいとか。
純菜ちゃんは先日“A.I.S.A.”でMCを努めて、「いろんなアイドルさんがいますね」と
言うと、「純菜ちゃんひとすじ~」とファンさんから声が掛かり嬉しそうに純菜ちゃん。
すかさず「SKiのファンさんもひとすじですね」と確認する美香ちゃんでした(^;)。
第5部はプレゼントコーナーで、ジャンケン勝者にサイン入りポラが進呈されました。
そして第6部は「J・M なかよし LIVE」。お互いの曲を2人のハーモニーで奏でます。
普段やらないような曲調にも挑戦して新鮮と美香ちゃん。SKiの楽曲
に昭和な感じ?と純菜ちゃん。「SKiのメンバーみんな平成生まれで
すから」と美香ちゃん。純菜ちゃんといると落ちつくそうだ(^;)。
今回は高いヒールを履いていて、ふらつく場面も多々みられます。
『天使の翼』の最後のポーズでは、思わず純菜ちゃんに倒れかかり、
「思わず捉まっちゃった~」と美香ちゃん(^;)。「その気持ちわかります」と純菜ちゃん。最後まで心が一つになってJ・M コレクション
Vol.2は終了しました。



森下純菜・小川杏奈・橋本美香



同日に「制服向上委員会・怒りの10曲LIVE」が行われました。まずは噂の『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』でスタート。続いて『私が怒っていること』を言いながらメンバー紹介。宇宙に行けないことに怒っているともなかちゃん。甘いものを食べるとどうして太るのかを怒るとれいかちゃん。うるさい子に怒っていると花梨ちゃん。蚊が増えて刺されることに怒っていると美沙希ちゃん。髪を短くして跳ねてしまうことと愛沙ちゃん。授業中の眠さが消えないことと百加ちゃん。すぐ泣く人に怒っていると優花ちゃん。日焼け止めを塗っても焼けてしまうと美輝ちゃん。電車の中でマナーが悪い人に怒っていると結菜ちゃん。自分の小遣いで買ったプリンをお兄ちゃんに食べられてしまったことに怒っているとくるみちゃん(^;^;)。杏奈ちゃんは「温厚な性格なので怒っていることはありません」と発言して、一斉に突っ込まれていました。怒りの2曲目は『ムカツ』。電車や自転車でマナーを守らない人を歌っています。怒りの3曲目は『ディーゼル』。臭くて気分が嫌になるとのこと。怒りの4曲目は『ALIVE』。生物は環境の進化や摂理で絶滅することがあるけれど、人間の欲望によって影響を与えるのは良くないとのこと。怒りの5曲目は『アメリカ』。「アメリカは自由だ!」と言っているけれど、よく聞くと違うんだよ~と歌っています。怒りの6曲目は『TVにさようなら』。今は節電が強制化されていますが、TVの放送時間を短縮するだけでも電力不足はおぎなわれるとか…。怒りといえば、「いかりや長助!」とれいかちゃん(^;^;)。れいかちゃんの中では歴史上の人物らしい。怒りの7曲目は『悪魔のPTA』。TV曲の裏事情を歌った曲で、今一度TVというものに考え直した方がよいのでは?と訴えます。怒りの8曲目は『まあまあ』。9曲目は『音楽は経済のドレイじゃない』。10曲目は『鼻くそMANが行く』を披露。この中でどの曲が一番怒っているか?を討論します。『TVにさよなら』と美沙希ちゃん。でもつつい見ってしまう自分に怒っているとか。『ムカツ』も身近なことで共感しているようだ。『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』は、私たちにとって難しい言葉もあるけれど、本当のことを伝えていきたいとのことでした。もう一曲、無くならない虐めや増え続ける自殺の問題にすべてSTOPしたいと、『STOP!STOP!STOP!』を披露して怒りの10曲+1コーナーは終了、後半はスタンダードナンバーを披露します。『Happy Happy Birthday』は今月お誕生日のれいかちゃんがセンターに。「私まで楽しい気分になる」と百加ちゃん。お客さんも同感です。『君と救急車』の間奏での劇では、愛沙ちゃんが園児服姿で登場。お客さんの視線を釘付けにしていました。今月で美沙希ちゃんの卒業が発表されていて、アンコールの声が美沙希コールに変わり、感激の涙を流しながら登場する美沙希ちゃん。他のメンバーももらい泣きしていたようだ。最後に『SKiのテーマ』を披露した後は、美沙希ちゃんから挨拶が。「ちょうど1年間お世話になって、スタッフの方やメンバー・皆さんのおかげで楽しい1年間を送ることができた」と美沙希ちゃん。杏奈ちゃんから感謝の言葉と、花束が贈呈されます。「頑張ってくれたのはこの娘たちがいたから」と、今月で5周年を迎えた杏奈ちゃんと花梨ちゃんを祝福します。「先輩らしくなくて、相談にも答えられなくて…」と花梨ちゃん。「SKiの20年の歴史の中で、メンバーとして活動できて嬉しい」と杏奈ちゃん。花束が贈呈され感激の涙を流す2人。『怒りの10曲LIVE』というタイトル公演なのに、こんなに涙ばかりのライブになるとは思わなかったと百加ちゃん(^;^;)。双方のサプライズに関わって、てんやわんやしていたようでした。最後のポラ撮影ではお客さんが殺到し、長蛇の列ができていました。



結菜・百加・美輝・くるみ・美香
もなか・愛沙・花梨・美沙希・杏奈・優花・れいか

6月18日から19日にかけて「被災地へ義援金を届けるバス・ツアー」が行われました。4月から“ぬくもり握手会”と称して1回1,000円の握手会を開催して、集まった義援金と共に、協力してくださった方のぬくもりと一緒にその気持ちをメンバー自身で直接被災者の方へ届けようと企画されました。参加メンバーは美香・杏奈・花梨・優花・美沙希・舞の6人+かれんちゃん。今回は震災余震の影響や原発の放射能の影響などで、必ずしも安全とは言えないので、家族と相談しての任意参加になっただけ。当初PANTAさん・菊池琢己さん・和久井光司さんも参加される予定でしたが、スケジュールの都合で不参加になったとか(^;)。お馴染みの新宿西口・工学院前に集合して、18時に出発。杏奈ちゃんのあいさつでスタート。メンバー紹介では、「宮城県はおじいちゃんの故郷だけに行ったことがないので楽しみ」と花梨ちゃん。現地がどうなっているかわからないけれど、しっかりこの目で現状を確かめたいとのこと。「初めてのツアーですごく緊張している」と舞ちゃん。皆さんに協力してもらった義援金を温かい気持ちで届けることができたとのこと。「首を寝違えてしまい、今日から2日間私の右側には来ない方が良くと思う」と優花ちゃん(^;)。義援金もしっかり届けてきたいと意気込みを語ります。「地震が起きた次の日に“被災地に行ってきたさい”と親に言われた」と杏奈ちゃん。今日も「国のために頑張ってきたさい」と送りだされたとか。その熱い思いでしっかりと現状を見ていきたいとのこと。「義援金を届けに行くというのはSKIにいるからこそということで、説得して参加できるようになった」と美沙希ちゃん。「今回は被災地の施設に訪問するというので、現地でもどういう気持ちで待っているのかきちんと考えて、みなさんの温かい気持ちを届けたい」と美香ちゃん。仙台までは長い道のりで、車内ではレクリエーションタイムが行われます。大震災に伴い発生した原発事故に関連して、メンバーがいろいろと調べてき、被災地について知っていることをメンバーが話していきます。それでも原発についてまだ知らないことがあるということで、メンバーからお客さんに「原子力とは?」「タービン建屋って何?」といった質問をして、それに対してお客さんがメンバーに分かりやすく説明していきます。きっとこれで、少しは理解が深まったのではないのでしょうか? 歌の練習では、終戦記念日の8月15日に急遽発売されることになったシングル『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』とカップリングの『原発さえなければ』をみんなで練習しますが、明日の施設では歌わないとか(^;)。それでも、今後のライブで歌ってほしいそう。ちなみにCD1枚につき300円を「止められない原発事故」の災害で苦しむ福島の方へ届けるそう。途中那須高原SAで休憩をとりますが、予定より遅れているため、予定されていたツーポラや記念撮影は行われず、すぐに出発します。「みんなで歌おうコーナー」では、施設で歌う唱歌の『ふるさと』『峠の我が家』『おおブレネリ』『アルプス一万尺』の4曲をみんなで練習します。続いてアカペラで『はなれていても』を杏奈ちゃん、『恋・青春・少女』を優花ちゃん、『生きるために』を舞ちゃん、『Uhoo Uhoo Uhoo』を花梨ちゃん、『TVにさようなら』を美沙希ちゃん、『涙のエンブレム』を美香ちゃんが披露しました。盛り上がってきたので、リクエストを募って歌を続けます。『クルクル・ハンカチーフ』『音楽は経済のドレイじゃない!』『名もなき声に』を歌います。ようやく仙台に到着し記念撮影と食事をとります。その後宿に向けてバスは出発。寝るのにピッタリな曲ということで、『星影さやかに』『見上げてごらん夜の星を』『今日の日をさようなら』を歌います。宿に到着したときには、0時を回ってしまい、明日の施設訪問に備えてすぐに解散、お休みとなりました。

二日目の朝は、各自で朝食をホテル内のバイキングで済ませたあとチェックアウトし、玄関前でツーポラと記念撮影が行われます。まずは「啓佑学園」さんへの施設訪問に向かうためバスで移動。バスの車内では杏奈ちゃんから「おはようございまーす」と元気な挨拶の後「昨日ゆっくり眠れなかった方もいるようですが、寝ないで下さいね」といきなりお客さんに釘をさします(^;)。「今日は寝ないようにしたい」と舞ちゃん(笑)。「暑いので水分をたっぷり取って」と花梨ちゃん。「時間に余裕を持って今日1日行動できたら良い」と美沙希ちゃん。「義援金を落とさないで渡したい」と優花ちゃん(^;)。「施設訪問できっちり義援金をお渡しして、いろいろと話を伺いたい」と美香ちゃん。「バスの中でも楽しくいきましょう」と杏奈ちゃん。まずは目覚めの歌ということで、『おはよう!』を披露します。続けて、施設で歌う曲の練習などをしました。まずは1つ目の訪問場所である「啓佑学園」に到着し、施設の方に出迎えます。メンバーたちは挨拶のため別れて、お客さんは体育館に案内されます。その体育館がいっぱいになるほどのたくさんの子供たちが集まったところで、メンバーが壇上に登場。自己紹介のあと、バスの中で練習した曲を美香ちゃんのギターで披露し、まずは歌のプレゼント。そして義援金を代表の子供さんにプレゼントした後は、各メンバーから子供たちにプレゼントが配られ交流会が始まります。お客さんたちは、メンバーが子供たちと楽しく交流する姿を温かく見守ります。最後にもう一度メンバーが壇上に戻り、『バンザイバンザイ』を披露して終了となりますが、ここで施設の子供たちからまさかの「アンコール」が沸き起こり、杏奈ちゃんの音頭で万歳三唱をします。施設の子供たちと記念撮影をした後は、子供たちとメンバーが別れを惜しむ握手をして「啓佑学園」を後にしました。次の施設に着く前に昼食を各自で採り、お腹が膨れたところで次の施設に向けてバスが出発したと思ったら、すぐに「小百合園」さんに到着。今回は屋外の広場に移動します。移動途中のアスファルトには、所々がひび割れして舗装されており、地震の影響があったことが窺えます。屋外広場に到着し、子供たちもたくさん集まったあと、前回と同様の内容で進行され、交流会では、子供をおんぶしてはしゃいでる優花ちゃんの姿が実に楽しそうで、優花ちゃん曰く0.8推しの子だとか(^;)。舞ちゃんや花梨ちゃんは、子供たちと追いかっこをしますが、あまりのすばしっこさに追いつくことができません。ここでは子供たちと一緒にしゃべりお客さんの姿も見受けられました。楽しい時間はあっという間に過ぎ去り、最後は施設の方からお礼の挨拶と拍手があり、子供たちからは「応援しています」と大きな声で嬉しい言葉がメンバーに贈られました。3つめの施設は時間の関係上、今回は見送られて義援金については、後日送金するとのことでした。帰りの車中はSKiのCDを聴きながら、新宿に向かいます。最後の感想では、「施設で楽しい時間を有意義に過ごすことができた」と美香ちゃん。「施設訪問ではすごく温かくて私も楽しく過ごせた」と美沙希ちゃん。「久しぶりに外ではしゃげて良かった」と花梨ちゃん。今回行けなかったメンバーにもどういふことをしたか話したいそうだ。

「最初は自分から行けなかったけど、温かく迎え入れてくれたので、仲良くなれたのでは」と舞ちゃん。「個人的にも施設に行ってみようかな」と優花ちゃん。「地面にひびが入っているのを見ると地震って怖いと思った」と杏奈ちゃん。各メンバーいろいろと思うところがあったようです。最後にお別れの歌を披露して、「家に着くまでがツアーで、気をつけて帰って」と杏奈ちゃん。渋滞もあり午後9時過ぎに到着し解散となりました。



美香・愛沙・優花
かれん・花梨・杏奈・美沙希

6月18日に「れいか14歳のお誕生日会」が行われました。まずは新宿西口の柏木公園に集合してから、近くの「スタジオ音楽館」新宿西口店“MULTIPLEX”に移動します。会場ではれいかちゃんがお出迎え。握手会で祝福の言葉を伝えます。初めてのソロイベントで、「まだ未熟なんでズタズタですが大目に見てください」とれいかちゃん。自分らしい特別なイベントになるように頑張るとのこと。14歳になってもあまり変わらないけれど、中一と中二の違いは大きいらしい。一年生の頃は黒板消しを投げ合ったりしてはしゃいでいたとか(^_^;)。二年生になってからは、復習したりお気に入りの本を読んだりして静かに過ごしているようだ。「静かな乙女になって男の子っぽさが無くなったと思われます」とれいかちゃん。抱負はSKiでも学校でも頑張りたいので、二つの大切なことに余裕を持てるようになりたいと語ります。ちなみに今は達成していないとか(^_^;)。「嬉しかったバースデー」では、犬をプレゼントしてもらったのが一番嬉しいとのこと。命を授かるので、家族会議も開いたようだ。躡できるの？お散歩行けるの？と質問攻めにされたとか。「大切にすると誓って今に至るようだ。「今できてる？」と聞かれて「え～と...」と考えるれいかちゃん(^_^;)。レッスンで散歩は出来ないけれど、休みの日は長く接して愛情を注いでいるようだ。10歳の時には猫をプレゼントしてもらったとか。兄が捨て猫を連れてきて、最初はモグラかと思って大泣きしたらしい。黒猫で目が青くて「チョコたん」という名前をつけたけれど、今は脱走中らしい(^_^;)。3年前にも一度脱走して半年で帰ってきたそうで、今回もまた戻ってくると信じているとれいかちゃん。でも、脱走してもう1年になるとか...(^_^;)。「悲しかったバースデー」では、小二の時にアニメのゲームが凄く欲しくて、売り切れを考慮して3ヶ月前に買ってもらったとか。でも、誕生日当日には流行が過ぎていて「暴れました」とれいかちゃん(^_^;)。「子供時代の私について」では、親戚がカメラマンで3歳からモデル活動をしていたとれいかちゃん。そこから芸能活動に目がさめた目覚めたらしい。4歳からダンスを始め、SKiに入るまで9年間続けていたようだ。小五・六にはミュージカルにも出演したとのこと。1回目は主人公の友達役だったけれど、本当は主人公の妹役を狙っていたので悔しくて、「いつかやってやる！」と練習して、翌年はその役を見事つかんだとか。小学校低学年の頃は「あいかわらずバカだった」とれいかちゃん。ランドセルを忘れて登校した事件もあるようだ。高学年では悪知恵を働かせて毎日先生に怒られていたとか。でも「今は清楚なのでしていません」とのこと。SKiに入る前は積極的にオーディションを受けていて、5週間に1回くらい受けていたとか。SKiに入ってから、「清く正しく美しく」に1%でもなれるように日々努力していて、雑誌の“美ダイエット特集”をファイルして、1ヶ月だけしたこともあるようだ(^_^;)。SKiに入って生活が「ドロロン」と変わったとれいかちゃん。大好きなものは「ふわふわ姫ぴんく」で、今日のファッションもそんな感じで、後ろの大きなリボンがポイントのようだ。曲は『天使のアイス』と『拵十・青春ラブソディ』を披露。「話すのが苦手」と言いながらも、“れいか語”を盛り込んで、爆笑に包まれたお誕生日会でした。



藤宮れいか

今月のえりのあちゃん

7月2日に道の駅・那須与一の郷にて『えりのあ一福祉祭り vol.4』が行われました。「障がいある方たちに、音楽を楽しんでもらいたい」をコンセプトに始まったこのイベントも4回目になりました。昨年同様、第1部は障がいある子どもや障がい者の方々に無料ご招待してのコンサート、そして第2部は民話の会の口演と竹工芸の伝承として竹細工の実演に続いて、えりのあちゃんのチャリティーコンサートが行われました。行商の籠を背負って登場するえりのあちゃん。このコンサートには地元の名産品のプレゼントも行われ、総合司会 DJ.Keiさんと“栃木の方言師”こと嶋均三さんとのトークを交えて紹介していきます。まずは『さみしい時には』を披露。一番の詞は朗読して、ゾーンとメッセージが伝わってきます。続けて障害者の子供が母親に対して「ありがとう」と言う気持ちを込めた『肩と肩をあわせて』を披露。明日どうなるかわからないから、今できることを精一杯したいとえりのあちゃん。しっとりとした雰囲気の中で、サポートメンバーを加えて『コーヒープレイク』で息抜きを。「はぁ～」とリラックスして、会場に笑顔が溢れます。昨年からのトラック協会との縁があって、デコトラの応援歌を作ったりと交流を深めているえりのあちゃん。東日本大震災の後では、運転手さん達が独自に水や食料を運んだり、支援にあたりたりと行動力が凄いと感動しているとのこと。えりのあちゃんも福島出身で、自身も不安を感じているときに周りの方と声を掛け合っで安心したと、『手をとって』を披露します。「人は支えて、支えられている」と、『アリガトウ』と『ありがとうがいっぱい』を続けて披露しました。再び Keiさんと均三さんが登場して特産品の紹介をしていると、「逮捕する！」と警察官が入ってきて、確保される均三さん(^^;)。毎月3日は「3S運動」の日で、そのPRに栃木県警と太田市警の方が訪れました。「3S運動」とは、車の運転中にお年寄りを見かけたら[See]減速して[Slow]、危険を感じたら止まりましょう[STOP]という運動です。警察官の方を、「これはコスプレじゃなくて、本物の警察官だかね」と注意するえりのあちゃん(笑)。マスコットの“るりちゃん”も登場して『3S運動の歌』をみんなで踊りました。さらにエコとちぎ2011のゆるキャラ“とちまるくん”も登場し『走れとちまるくん』を歌いながらとちまる体操をしました。そのまま『栃木のうめえもん』で盛り上がりました。



ちいさなしでかし

いよいよ夏休みに突入。でも、SKiメンバーはレッスンやキャンペーンにスケジュールがピッシリのような。「私たちが忙しいと言うことは、みなさんも忙しいということです」。と杏奈ちゃん。フジロック騒動でも話題になって、この夏のSKiは熱いようです。

(一部の地域を除き)

アナログ放送 遂に終了!!!

いよいよTVにさようなら？

